

2月号パラパニュース

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟

事務局：〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2-4F

電話：03-6229-5423、FAX：03-6229-5420

メール：jppf.jimu@gmail.com

ホームページ：<http://jppf.jp/>

□ 月2回の合宿

パラ・パワーリフティング連盟では、月に2回、京都合宿所に集まり、合宿を開催している。選手どおし、お互いの練習を見て、イメージトレーニング。チームジャパンとしてお互いにトレーニング中に励ましあう、と、徐々に、連盟の選手どおしの一体感が生まれつつある。

東京パラリンピックまで2年半、パフォーマンス向上が何よりも期待される。

怪我から復帰の気ざし、大堂選手（右上写真）、Jスター選手、森崎選手（写真下）



□ 体験会の開催



パラリンピック競技の中で、知名度的には最下位に入るパラ・パワーリフティング。少しでも多くの方々に、パラ・パワーリフティング競技を知っていただきたいと積極的に体験会に参加している。写真は、1/20 イオンモール京都桂川で行われたイベントに参加し、パラ・パワーリフティングという競技を紹介した。

□ メディアに登場



(城陽市議会の答弁)
「共生社会ホストタウン」への応募については
研究していくと答弁

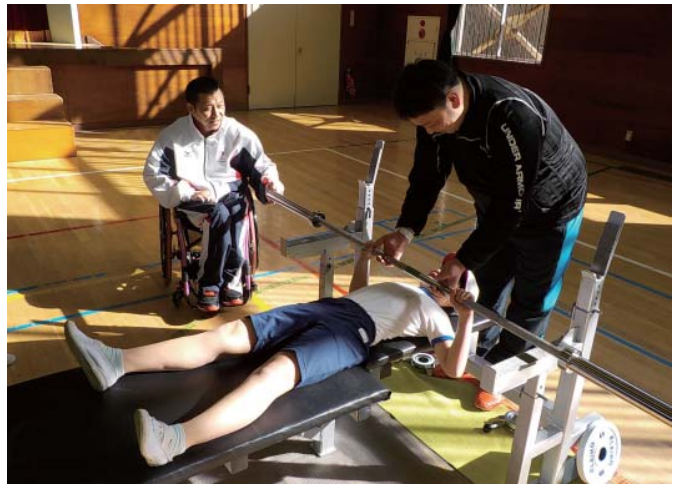
パラ・パワーリフティングを紹介しようと、様々な取材に対して積極的に応じ、少しでもこの競技を知ってもらおうと、鋭意努力中。合宿所のある京都府城陽市でも、積極的にパラ競技普及のために様々な取り組みをしてくださっている。

トレーニング環境も徐々に整備され、本年6月からは、練習拠点が京都と東京都に整備され、まだまだ、十分とはいえないものの、飛行機に乗らないと合宿に参加できないという不便さが、少し改善される見込みだ。

- | | |
|---------------------------------|---|
| 平成30年度パラ・パワーリフティング連盟行事予定 | |
| 5/12-13 | 第一回パラ・パワーリフティングチャレンジカップ京都大会 (京都府城陽市) |
| 9/8-13 | 2018年ワールドパラパワーリフティングアジア & オセアニアオープン選手兼大会 (福岡県北九州市、北九州芸術劇場) |
| 未定 | 全日本選手権大会 (会場未定) |

体験授業

東京パラリンピックのパワーリフティングの会場は、東京国際フォーラム。約5000人の観客が入る。この会場を埋めるために、地道ではあるが、東京都内の各学校に体験授業に出向き、パラリンピックの紹介、パラ・パワーリフティング競技の紹介を行っている。そして、生徒さんにパラパワーリフティングを体験してもらい、この競技への理解と関心を引き出し、ぜひ、東京パラリンピックを見に来てください、と、訴えている。



写真は夢が丘小学校、講師は、佐野選手、瀬尾コーチと平野さん。